

令和4年度松戸市当初予算の概要

(単位：千円、%)

会計名	令和4年度	令和3年度	比較	伸長率	
一般会計	174,290,000	166,710,000	7,580,000	4.5	
特別会計	国民健康保険	43,406,776	42,723,132	683,644	1.6
	松戸競輪	26,367,520	19,372,475	6,995,045	36.1
	公設地方卸売市場事業	95,703	116,499	△ 20,796	△ 17.9
	駐車場事業	155,002	159,002	△ 4,000	△ 2.5
	介護保険	39,557,224	37,910,439	1,646,785	4.3
	後期高齢者医療	7,001,889	6,709,726	292,163	4.4
	新松戸駅東側地区土地区画整理事業	113,629	1,004,142	△ 890,513	△ 88.7
	相模台地区土地区画整理事業	183,847	—	183,847	皆増
	計	116,881,590	107,995,415	8,886,175	8.2
企業会計	水道事業	2,296,700	2,373,130	△ 76,430	△ 3.2
	病院事業	27,925,407	28,224,884	△ 299,477	△ 1.1
	下水道事業	20,581,473	20,161,476	419,997	2.1
	計	50,803,580	50,759,490	44,090	0.1
合計	341,975,170	325,464,905	16,510,265	5.1	

1 予算規模

一般会計及び特別・企業会計を含む全会計予算は、

3,419億7,517万円 前年度比 165億1,026万5千円 5.1%増となりました。

一般会計の予算規模は、

1,742億9千万円 前年度比 75億8千万円 4.5%増となりました。

市民1人当たりの予算額は、350,755円となります。

R3 1,667億1千万円 (市民1人当たり 334,452円)

2 一般会計予算

(1) 歳入

市税については、国の税収においても増額が見込まれていることから、本市においても市税の増を

見込んでおられるところであり、36億4百万円、5.4%増の約699億2千万円を見込みました。

地方消費税交付金については、国勢調査人口の増加など実績を勘案し、10億円、10%増の110億円を計上しました。

地方交付税については、国の地方財政対策や本市交付実績を勘案し、20億円、32%増の82億5千万円を見込みました。

国庫支出金については、2.7%増の約392億円を計上しました。増額の主な要因としましては、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金で約5億3千万円増、社会資本整備総合交付金街路事業で約4億4千万円の増、処遇改善臨時特例交付金（保育園保育士等）で2億3千万円の増などによるものです。

県支出金については、4.3%増の約124億円を計上しました。増額の主な要因としましては、地域医療介護総合確保基金事業交付金で約2億4千万円の増、子どものための教育・保育給付費負担金で約2億円の増などによるものです。

寄附金については、ふるさと納税の実績を勘案し、5千万円、100%増の1億円を計上しました。

繰入金については、年度間の調整を図るため、財政調整基金から約30億2千万円の繰入及び、競輪事業特別会計からの繰入を1億円増の4億円を計上しました。

繰越金は、実質収支実績を勘案し、15億円、60%増の40億円を見込みました。

市債については、臨時財政対策債の減36億円、新拠点ゾーンまちづくり用地土地取得により増約20億円などにより、約23億5千万円、14.9%減の約133億6千万円を計上しました。

【主な歳入予算】

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 金 額	伸長率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
市 税	69,924,000	40.1	66,320,000	39.8	3,604,000	5.4
地方譲与税	822,345	0.5	808,950	0.5	13,395	1.7
地方消費税 交 付 金	11,000,000	6.3	10,000,000	6.4	1,000,000	10.0
地方交付税	8,250,000	4.7	6,250,000	3.8	2,000,000	32.0
国庫支出金	39,195,907	22.5	38,154,756	22.9	1,041,151	2.7
県 支 出 金	12,413,058	7.1	11,900,508	7.1	512,550	4.3
繰 入 金	3,522,371	2.0	3,557,817	2.2	△ 35,446	△ 1.0
繰 越 金	4,000,000	2.3	2,500,000	1.5	1,500,000	60.0
市 債	13,364,700 (8,381,800)	7.7 (4.8)	15,712,100 (7,740,000)	9.4 (4.6)	△ 2,347,400 (641,800)	△ 14.9 (8.3)

※ 市債の()は、借換債、臨時財政対策債を除く。

【市債の状況】

市債発行額（主なもの）

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	伸長率
公共施設整備事業債	338,700	1,275,100	△ 936,400	△ 73.4
都市計画事業債	3,023,700	727,600	2,296,100	315.6
臨時財政対策債	3,000,000	6,600,000	△ 3,600,000	△ 54.5
借 換 債	1,982,900	1,372,100	610,800	44.5

(2) 歳 出

人件費は、2.3%、約6億円の増額となっておりますが、会計年度任用職員人件費で約5億円の増が主な要因です。

物件費は、10.8%、約31億円の増額となっておりますが、小中学校給食費の公会計化により約20億円、選挙に伴う経費で約4億円、デジタル化推進事業で約2億円の増が主な要因です。

扶助費は、2.6%、約13億9千万円の増額となっておりますが、小規模保育施設の増などにより市内地域型保育給付費で約4億4千万円、障害者サービス利用者等の増により障害児者介護給付費等支給事業で約5億4千万円、生活保護法による各種扶助費で約4億円の増が主な要因です。

補助費等は、4.7%、約7億円の増額となっておりますが、民間保育所やそこで働く保育士への各種補助金により約6億円、後期療養給付費負担金で約2億3千万円の増、番号制度導入に係る経費で約2億5千万円の減が主な要因です。

普通建設事業費は、0.8%、約1億円の減額となっておりますが、新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務で約27億円の増、リサイクルセンター建設事業で約14億円、鉄道駅バリアフリー化事業補助金で約5億円、市民センターバリアフリー化推進業務で約3億3千万円、(仮称)東松戸複合施設建設事業で約2億3千万円の減が主な要因です。

繰出金は、9.9%、約10億円の増額となっておりますが、国民健康保険特別会計繰出金で約7億円、介護保険特別会計繰出金で約3億円の増などが主な要因です。

【主な歳出予算】

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 金 額	伸長率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
人 件 費	28,327,248	16.2	27,689,820	16.6	637,428	2.3
物 件 費	31,863,079	18.3	28,750,057	17.3	3,113,022	10.8
扶 助 費	54,352,941	31.2	52,963,881	31.8	1,389,060	2.6
補 助 費 等	15,364,371	8.8	14,672,319	8.8	692,052	4.7
普 通 建 設 事 業 費	15,773,959	9.0	15,893,722	9.5	△ 119,763	△ 0.8
補助事業費	6,120,383	3.5	7,174,980	4.3	△ 1,054,597	△ 14.7
単独事業費	9,653,576	5.5	8,718,742	5.2	934,834	10.7
繰 出 金	11,062,711	6.3	10,065,068	6.0	997,643	9.9

予算総額に占める目的別歳出予算は、「民生費」がトップ

順位	款	構成比		市民1人当たりの予算額	
1	民生費	49.7%	(50.1%)	174,386円	(167,697円)
2	衛生費	11.4%	(12.6%)	39,971円	(42,084円)
3	土木費	9.9%	(8.6%)	34,772円	(28,649円)
4	教育費	9.2%	(8.4%)	32,247円	(28,191円)
5	総務費	7.1%	(7.6%)	25,004円	(25,569円)
6	公債費	6.6%	(6.5%)	22,757円	(21,792円)

※公債費は、借換を除く

※（ ）は、前年度

【主な事業の増減】

① 増額となった主な事業

新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務	0千円	→	2,722,173千円	皆	増
小中学校給食備品等管理業務（給食公会計化）	146,760千円	→	2,115,677千円	増	1,968,917千円
国民健康保険特別会計繰出金	2,714,191千円	→	3,405,785千円	増	691,594千円
3・4・18号線街路整備業務（幸谷）（継続費）	249,659千円	→	928,037千円	増	678,378千円
リサイクルセンター運転・維持管理業務	45,529千円	→	551,074千円	増	505,545千円
会計年度任用職員人件費	2,179,377千円	→	2,677,171千円	増	497,794千円
選挙費	194,896千円	→	667,747千円	増	472,851千円
市内地域型保育給付費	3,528,659千円	→	3,968,113千円	増	439,454千円
生活保護法による各種扶助費	17,233,960千円	→	17,648,449千円	増	414,489千円
障害者訓練等給付費支給業務	2,934,107千円	→	3,275,879千円	増	341,772千円

② 減額となった主な事業

リサイクルセンター建設事業（継続費）	3,505,994千円	→	2,173,834千円	減	1,332,160千円
（仮称）東松戸複合施設建設事業（継続費）	889,828千円	→	0千円	皆	減
鉄道駅バリアフリー化事業補助金	480,000千円	→	0千円	皆	減
河原塚中学校新增築事業（継続費）	456,049千円	→	0千円	皆	減
資源リサイクルセンター運転・維持管理業務	429,075千円	→	0千円	皆	減

3 市債残高の推移

借金である市債残高は、ピークであった平成8年度との比較で、約141億円削減しており、地方交付税の代替財源である臨時財政対策債等を除いての比較では、約637億円削減しています。

近年、臨時財政対策債等を除いた市債残高が増加しておりますが、これは、平成21年度から平成27年度までにおいて、小・中学校の耐震化事業で約67億円、平成26年度から平成27年度に東松戸小学校建設事業で約30億円、平成28年度には、小・中学校冷房化事業で約21億円、土地開発公社解散に伴う保有土地の買戻しで約44億円を発行したことや、令和2年度から令和4年度にリサイクルセンター建設事業で約27億円を発行することによるものです。

○ 一般会計予算額と市債残高の推移

(単位：億円、%)

年 度	当初 予算額	市 債								
		残高	増減額	増減率	うち臨時財政対策債等			うち臨時財政対策債等除く		
					残高	増減額	増減率	残高	増減額	増減率
H8年度	1,047	1,436	51	3.7	184	65	54.6	1,252	△ 14	△ 1.1
H9年度	1,064	1,418	△ 18	△ 1.3	206	22	12.0	1,212	△ 40	△ 3.2
H10年度	1,099	1,413	△ 5	△ 0.4	230	24	11.7	1,183	△ 29	△ 2.4
H11年度	1,086	1,356	△ 57	△ 4.0	231	1	0.4	1,125	△ 58	△ 4.9
H12年度	1,062	1,288	△ 68	△ 5.0	233	2	0.9	1,055	△ 70	△ 6.2
H13年度	1,078	1,248	△ 40	△ 3.1	252	19	8.2	996	△ 59	△ 5.6
H14年度	1,073	1,209	△ 39	△ 3.1	289	37	14.7	920	△ 76	△ 7.6
H15年度	1,081	1,180	△ 29	△ 2.4	346	57	19.7	834	△ 86	△ 9.3
H16年度	1,080	1,151	△ 29	△ 2.5	397	51	14.7	754	△ 80	△ 9.6
H17年度	1,066	1,101	△ 50	△ 4.3	430	33	8.3	671	△ 83	△ 11.0
H18年度	1,089	1,041	△ 60	△ 5.4	453	23	5.3	588	△ 83	△ 12.4
H19年度	1,123	969	△ 72	△ 6.9	460	7	1.5	509	△ 79	△ 13.4
H20年度	1,148	922	△ 47	△ 4.9	462	2	0.4	460	△ 49	△ 9.6
H21年度	1,123	893	△ 29	△ 3.1	479	17	3.7	414	△ 46	△ 10.0
H22年度	1,188	887	△ 6	△ 0.7	515	36	7.5	372	△ 42	△ 10.1
H23年度	1,251	894	7	0.8	546	31	6.0	348	△ 24	△ 6.5
H24年度	1,276	922	28	3.1	574	28	5.1	348	0	0.0
H25年度	1,273	958	36	3.9	600	26	4.5	358	10	2.9
H26年度	1,356	1,004	46	4.8	621	21	3.5	383	25	7.0
H27年度	1,414	1,062	58	5.8	645	24	3.9	417	34	8.9
H28年度	1,522	1,141	79	7.4	656	11	1.7	485	68	16.3
H29年度	1,455	1,178	37	3.2	669	13	2.0	509	24	4.9
H30年度	1,464	1,204	26	2.2	680	11	1.6	524	15	2.9
R元年度	1,552	1,217	13	1.1	681	1	0.1	536	12	2.3
R2年度	1,544	1,213	△ 4	△ 0.3	680	△ 1	△ 0.1	533	△ 3	△ 0.6
R3年度	1,653	1,288	75	6.2	706	26	3.8	582	49	9.2
R4年度	1,723	1,295	7	0.5	680	△ 26	△ 3.7	615	33	5.7

※当初予算額は、借換債を除いた実質規模

※市債残高のR2年度までは決算額、R3年度は決算見込

※うち臨時財政対策債等は、市民税減税補てん債、臨時税収補てん債、及び臨時財政対策債

4 行財政改革の推進

行財政の健全化に向けて、平成19年度までを重点期間とした「行財政改革計画」の理念を踏襲し、引き続き、事業全般にわたる見直しや徹底した歳入・歳出の見直しを図っております。

令和4年度当初予算に反映した削減額・増収額の集計総額（一般財源ベース）は、約 6億円で、平成15年度～令和4年度までの累計では約 221億円削減しております。

当初予算に反映した削減額・増収額の集計総額（一般財源ベース）

平成15年度	約20億円	平成25年度	約 3億円
平成16年度	約29億円	平成26年度	約23億円
平成17年度	約25億円	平成27年度	約 1億円
平成18年度	約22億円	平成28年度	約 3億円
平成19年度	約24億円	平成29年度	約 5億円
平成20年度	約16億円	平成30年度	約 3億円
平成21年度	約 8億円	平成31年度	約 2億円
平成22年度	約15億円	令和 2年度	約 2億円
平成23年度	約 8億円	令和 3年度	約 5億円
平成24年度	約 1億円	令和 4年度	約 6億円

重点期間計 約 120億円

20年度以降 約 101億円

合 計 約 221億円

5 新規・拡大等事業（一般会計）

※事業名及び事業概要の「◎」は新規を、「→」は拡大を表します。

《子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり》

8,215,198 千円

(1) 保育需要への対応

3,319,541 千円

- | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------|
| ① | 病児・病後児保育業務 | 114,077 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">病気や病後の子どもを一時的に保育することで、保護者の子育てと就労の両立等を支援する。また、非課税世帯に対して利用料の全額、児童扶養手当受給のひとり親に対して利用料の半額を助成する。</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">生後57日目～小学校6年生まで</p> | | } |
| ② | 私立幼稚園預かり保育促進業務 | 220,248 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">待機児童解消に向け、幼稚園の預かり保育を促進するため、幼稚園及び園児の保護者に対し補助及び助成を行うことで費用負担の軽減を図る。</p> | | } |
| ③ | 民間保育所・認定こども園・地域型保育運営支援業務 | 315,375 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">民間保育所等の保育の質を確保し、運営を支援するため、市独自の加算給付を行う。</p> | | } |
| ④ | ◎公立保育所第三者評価委託料 | 300 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">公立保育所の質の確保のため、第三者評価を実施する。</p> | | } |
| ⑤ | 民間保育所施設管理費補助金 | 677,167 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">民間保育所等の設備整備や保育士等の配置に関する経費の一部を補助する。</p> <p style="margin-left: 40px;">◎ICT化推進事業：ICTシステムや翻訳機等の導入費用を補助</p> <p style="margin-left: 40px;">◎処遇改善臨時特例事業：保育士・幼稚園教諭等の処遇改善に必要な経費を補助</p> | | } |
| ⑥ | 保育士宿舍借上支援業務 | 106,920 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">保育士の宿舍を借上げるための費用の一部を補助する。また、新卒2年目までの保育士に家賃の一部を補助する。</p> | | } |
| ⑦ | 保育施設従事者支援補助金 | 893,366 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">保育現場で働く職員の処遇向上を目的として保育施設に対し人件費の一部を補助する。</p> | | } |
| ⑧ | 保育士定着支援業務 | 30,274 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">保育士労働環境改善支援補助、奨学金返済支援補助、保育功労者表彰経費など保育士、保育施設に補助する。</p> | | } |
| ⑨ | 医療的ケア児保育支援事業補助金 | 19,420 千円 |
| <p style="margin-left: 20px;">医療的ケア児及び保護者の地域生活支援の向上を図るため、保育所等での医療的ケア児の受入体制を整備する。</p> <p style="margin-left: 40px;">◎研修受講支援補助金</p> <p style="margin-left: 80px;">600 千円</p> <p style="margin-left: 40px;">◎保育補助者設置補助金</p> <p style="margin-left: 80px;">4,580 千円</p> | | } |
| <p style="margin-left: 20px;">保育士の喀痰吸引の研修の受講等に係る経費を補助する。</p> <p style="margin-left: 20px;">保育補助者の設置に係る経費を補助する。</p> | | } |

- ⑩ いわさき保育園建設費補助金（継続費） 162,244 千円
- （ いわさき保育園の建替えにかかる建設費の一部を補助する。
- （ 総 額 324,488 千円 令和3年度 162,244 千円
令和4年度 162,244 千円 ）
- ⑪ ◎けやきの森保育園員の花建設費補助金（継続費） 284,110 千円
- （ けやきの森保育園員の花の建替えにかかる建設費の一部を補助する。
- （ 総 額 315,678 千円 令和4年度 284,110 千円
令和5年度 31,568 千円 ）
- ⑫ 地域型保育施設改修費等補助金 300,000 千円
- （ 小規模保育事業の整備を促進するため、施設の改修整備・増築等の費用の一部を補助する。 20か所整備（開設年度 R4：6か所、R5：14か所）
123か所→137か所 ）
- ⑬ 保育士等確保事業 12,700 千円
- （ 資格取得支援、就職支援貸付、養成修学資金貸付など保育士等に補助する。 ）
- ⑭ 送迎保育業務 197,580 千円
- （ 送迎保育ステーションにおいて、幼稚園への送迎サービスを実施するとともに、一時預かりを実施する。
また、新たな送迎保育ステーションを整備する費用の一部を補助する。
送迎保育ステーション 7か所→10か所
◎令和4年度開設 松戸駅東口
◎令和5年度開設 松戸駅西口、東松戸、新松戸 ）

（2）早期支援体制の充実 16,354 千円

- ① ◎子どもの自立支援関係業務（子どもの自立支援プログラム） 900 千円
- （ 地域における子どもの見守り体制の強化と子どもの自立を支援するため、子ども食堂等を運営する団体と連携して、食事の提供や学習支援等を実施する。 ）
- ② 養育支援訪問業務 12,454 千円
- （ 支援が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に訪問による支援を行う。
対象 就学前の児童保護者→就学前・後の児童保護者 ）
- ③ 子どもの貧困対策推進業務 3,424 千円
- （ ◎子どもの貧困早期発見ガイドブック作成 2,000 千円
貧困世帯の早期発見から早期支援につなげるため、子どもの貧困に関する情報を集約したガイドブックを作成する。
◎子どもの体験活動支援事業補助金 1,000 千円
貧困の状況にある子ども等に対して体験活動を提供する経費を補助する。 ）

(3) さまざまな子育て支援

2,468,433 千円

- ① ◎医療的ケア児等の家族に対するレスパイトケア事業補助金 10,500 千円
〔 家族のレスパイトを目的に、医療的ケア児等を受け入れる福祉型短期入所施設に
対して、経費の一部を補助する。 〕
- ② ◎重症心身障害児通所支援事業所開所延長支援補助金 5,520 千円
〔 家族のレスパイトや就労支援等を目的に、開所時間を延長して、重症心身障害児を
受け入れる児童発達支援事業所等に対して、経費の一部を補助する。 〕
- ③ ◎放課後等デイサービス開所延長支援補助金 11,040 千円
〔 障害児が長期休暇中も放課後等デイサービスを一日中受けられるように、開所時間を
延長するための経費の一部を補助する。 〕
- ④ 一時預かり業務 114,331 千円
〔 乳幼児の保護者の負担を軽減し、子育てを支援するため、一時預かりを実施する。
乳幼児一時預かり 6か所→ 7か所 ◎松戸地区 61,054 千円
一般型 17か所 48,840 千円
幼稚園型 4か所 4,437 千円 〕
- ⑤ 児童短期入所等委託業務 15,221 千円
〔 児童の保護者が病気・仕事等の理由で児童の養育が困難になった場合、一時的に児童
養護施設等において養育する。また、市内施設等から児童短期入所等事業実施施設へ
の送迎を行うことで、利便性の向上を図る。
利用枠の拡大を図るため、里親宅での養育の実施を開始 〕
- ⑥ 幼児同乗用自転車等購入支援業務 27,401 千円
〔 経済的負担の軽減を図るため子育て世帯に幼児同乗用自転車等の購入費の一部を補助
補助額 購入金額の2分の1（上限5万円）
対象 未就学児2名以上を養育する世帯
→未就学児2名以上養育する世帯・未就学児1名養育する児童扶養手当受給世帯 〕
- ⑦ 子ども医療費助成事業 1,776,271 千円
〔 子どもの入院・通院医療費を助成する。
対象 0歳～中学3年生まで → 0歳～高校3年生相当まで 〕
- ⑧ 育児の情報提供業務 5,603 千円
〔 子育てに関する情報を市民にわかりやすく提供する。
◎LINE版子育てポータル機能配信関係経費 2,587 千円
LINEを活用した子ども・子育てに関するポータルサイトを構築し、利用
世帯の属性にあった情報をわかりやすく、タイムリーに配信する。 〕
- ⑨ ひとり親家庭学習支援業務 63,482 千円
〔 ひとり親世帯の児童に対し、学習支援及び居場所の提供を行う。
また、学習支援に通う、学習意欲が高く、基礎学力以上の学力取得を目指す生徒に、
学習塾に通う費用の一部を助成する。 〕

- ⑩ ひとり親家庭相談支援業務 4,278 千円
 [ひとり親家庭等の自立のため、養育費の確保や適切な面会交流の実施に関する
 情報提供及び相談指導等の支援や、必要な費用の一部を助成する。]
- ⑪ 放課後児童健全育成業務 1,508,073 千円
 [◎放課後児童支援員等処遇改善委託料 39,600 千円
 放課後児童クラブ支援員等の処遇改善に係る経費を委託料に増額。
 ◎放課後児童クラブ第三者評価委託料 4,200 千円
 放課後児童クラブの質の確保のため、第三者評価を実施する。]
- ⑫ 中高生支援業務 35,189 千円
 [学校や家庭以外の自由な時間と居場所を提供し体験や交流、相談を行うことで必要
 な支援につなげる。 中高生の居場所5か所]
- ⑬ 妊婦健康診査業務 350,487 千円
 [多胎妊婦の14回を超えた健診にかかる費用を助成
 助成額 1回につき4,500円
 助成回数 14回→19回]
- ⑭ 産婦健康診査事業 32,426 千円
 [◎産婦タクシー利用料補助金 8,326 千円
 妊産婦が出産や産婦健康診査のためにタクシーを利用した場合の費用の一部を補助
 補助額 1回につき上限3,000円
 補助回数 6回]

(4) 学校教育の推進など 2,292,694 千円

- ① ネットワーク関係業務 292,987 千円
 [1人1台端末ヘルプデスクサポート委託料 28,500 千円
 1人1台端末インターネット利用料他 117,629 千円
 [G I G Aスクール構想における教育情報ネットワークの環境を整備し、教育の
 情報化の推進を図る。]
 ◎ 学校給食費公会計化口座情報登録委託料他 1,125 千円
 [学校給食費の公会計化事務の効率化を図る。]]
- ② 各種研修業務 64,797 千円
 [◎ I C T支援員派遣委託料 35,860 千円
 G I G Aスクール構想における授業の進め方のサポートとして、I C T支援員を
 小中学校に派遣する。]
- ③ スタッフ派遣業務 6,157 千円
 [◎ にほんごルーム開設関係経費 550 千円
 複数校に「にほんごルーム」を開設し、日本語を集中して学べる指導支援の充実を
 図る。]

- ④ 学校支援地域連携業務 1,707 千円
- 〔 ◎ コミュニティ・スクール関係経費 140 千円
地域住民等の意見を学校運営に反映させるためのコミュニティ・スクールを設置する。 〕
- ⑤ 小学校施設整備事業 101,486 千円
- 〔 ◎ 校舎増築工事実施設計委託料（相模台小） 38,563 千円
児童数が増加している相模台小学校の校舎増築に向けた実施設計を行う。 〕
- ⑥ ◎ 小学校施設整備事業（東部小学校）（継続費） 91,113 千円
- 〔 老朽化が著しい屋内体育館の改築工事を実施する。 〕
- 〔 総 額 519,321 千円
令和4年度 91,113 千円
令和5年度 428,208 千円 〕
- ⑦ 市立松戸高等学校 情報教育支援業務 15,917 千円
- 〔 ◎ I C T 環境整備関係経費 7,297 千円
1人1台端末を活用した学習活動を進めるための I C T 環境を整備する。 〕
- ⑧ 小学校 給食備品等管理業務 1,360,191 千円
- 〔 ◎ 学校給食費公会計化関係経費 1,260,374 千円
教職員の負担軽減等を図るため、学校給食費の公会計化を実施する。 〕
- ⑨ 中学校 給食備品等管理業務 755,486 千円
- 〔 ◎ 学校給食費公会計化関係経費 711,543 千円
教職員の負担軽減等を図るため、学校給食費の公会計化を実施する。 〕

(5) 文化・観光・芸術の創造 118,176 千円

- ① 姉妹都市等交流推進業務 24,420 千円
- 〔 ・ 姉妹都市締結50周年記念事業 4,393 千円
〔 オーストラリア・ホワイトホース市との姉妹都市締結50周年を祝い、訪問団を受け入れて記念事業を行う。 〕
・ ドミニカ共和国 梨の交流事業経費 17,952 千円
〔 ドミニカ共和国への梨の専門家の派遣・研修員の受入れを通じて技術指導を行い、農業貢献を通じて、松戸市と松戸梨のブランド力の向上を図る。 〕
◎ ホストタウン交流関係経費 378 千円
〔 オリンピックで築いたドミニカ・ルーマニアとの交流を継続するため、ホストタウン関係者による講演会や松戸まつり等でのイベントを開催する。 〕 〕
- ② 文化の香りのする街構築事業 53,333 千円
- 〔 パラダイスエア委託費 20,000 千円
〔 国内外の芸術家を松戸に招待し、住民との交流を通して、松戸でしか出来ない作品の制作を行う。 〕 〕

	科学と芸術の丘負担金	20,000 千円
	〔 戸定が丘邸を中心とした、科学、芸術、自然が一体的となったフェスティバル 〕	
	文化イベント負担金	4,000 千円
	〔 ポップカルチャーイベント、街中謎解きイベントを開催する協議会への負担金 〕	
	暮らしの芸術都市創造負担金	7,500 千円
	〔 コスプレ盆踊り、ストリートカルチャーイベント等を開催する協議会への負担金 〕	
	JOBANアートライン協議会負担金	400 千円
	〔 常磐線沿線4区4市、東京芸大、JR東日本で構成する協議会にて、沿線同時開催のイベント、スタンプラリー、忘れ物傘のワークショップを開催する 〕	
③	社会教育推進関係業務	25,924 千円
	〔 音楽フェスティバル負担金 9,000 千円 〕	
	〔 「音楽のまち 松戸」に向けた取り組みとして、市民参加を主体とした音楽フェスティバルを開催する。 〕	
④	戸定歴史館 企画展開催業務	2,309 千円
	〔 ◎ 「古写真で見る 徳川昭武の生活とその視線」 開催期間 令和4年7月16日～12月25日（令和4年9月26日～10月7日まで展示替） 昭武が撮影した自身の家族や、江戸川流域の身近な自然、郊外の農村風景など、当時の生活を記録した資料を紹介する。 〕	
⑤	博物館 企画・資料展示業務	13,680 千円
	〔 ◎ 「第2回こどもミュージアム」 開催期間 令和5年1月5日～3月26日 11,240 千円 松戸の歴史や生活文化など誰もが楽しく資料に触れ、学ぶことを目的とした体験展示を行い、探求心や理解を深める機会を提供する。 〕	
⑥	博物館 学習支援・情報提供業務	4,400 千円
	〔 ◎ 復元竪穴住居宿泊体験関係経費 470 千円 屋外展示の復元竪穴住居を活用した縄文時代宿泊体験プログラムを実施する。 〕	
⑦	美術展開催業務	10,534 千円
	〔 ◎ 「松戸のたからもの 松戸の美術コレクション」 10,534 千円 開催期間 令和4年9月23日～11月6日 開催場所 博物館（企画展示室） 〔 松戸ゆかりの美術家たちの洋画、版画、彫刻、グラフィックデザイン等の作品と関連資料の展示及び、松戸市出身の演出家による松戸ゆかりの画家の生涯を題材とする朗読劇などを開催する。 〕 〕	
⑧	市内公園緑地管理事業改良業務	81,600 千円
	〔 ◎ 松戸運動公園スケートボード施設基盤整備工事 7,000 千円 〕	
⑨	運動公園 施設維持管理業務	16,369 千円
	〔 ◎ 松戸運動公園スケートボード施設備品購入費 3,000 千円 〕	

(1) 地域共生社会の推進 424,518 千円

- ① 重層的支援体制整備事業 27,711 千円
 - 〔 多世代まるごと居場所づくり業務 26,722 千円
 - 〔 多世代が集える居場所「まつどDEつながるステーション」を創出し、
世代や属性を超えた関わりを通じて、地域の中での孤立を防止する。 〕
 - 〔 共助の基盤づくり業務 989 千円
 - 〔 地域住民相互の支え合いによる共助の取組の活性化と地域コミュニティ
の創造を推進するための啓発活動。 〕
- ② 町会集会所等支援事業 60,128 千円
 - 〔 ◎ 集会所整備費補助金（新松戸北1丁目町会、紙敷中内薄浦町会） 39,149 千円 〕
- ③ 市民センターバリアフリー化推進業務 334,961 千円
 - 〔 市民センターの利便性の向上を図るため、バリアフリー化を推進する。
 - ◎ 古ヶ崎市民センター改修工事 334,961 千円
- ④ グリーンスローモビリティ地域推進事業 22,697 千円
 - 〔 グリーンスローモビリティ等の電動カートを利用した移動手段を地域に導入する
ことで、高齢者等の社会参加の促進を図る。 〕

(2) 健康の維持・増進 208,868 千円

- ① 保健衛生総務関係事業 40,520 千円
 - 〔 ◎ Webけんしん予約システム構築委託料 1,122 千円
 - 総合保健福祉システムと連動するWebけんしん予約システムを令和5年度から
導入するため、システムの構築を行う。 〕
- ② ◎前立腺がん検診業務 33,506 千円
 - 〔 早期発見、早期治療を促進し、健康の保持増進を図るため、前立腺がん検診を
実施。
対象者 50歳以上の偶数年齢の男性
検査項目 PSA検査 〕
- ③ 自殺対策事業 1,656 千円
 - 〔 ◎ SNS地域連携包括支援事業 52 千円
 - 相談支援を行う専任職員を配置し、地域のネットワークを活用しつつ、相談
内容に応じた具体的かつ継続的な支援を実施。 〕
- ④ 子宮頸がんワクチン予防接種業務 174,188 千円
 - 〔 ◎ 積極的な勧奨の差控えにより接種機会を逃した方を対象にキャッチアップ接種を
実施。 〕

(3) 高齢者施策の充実

39,817 千円

- ① 一般介護予防業務 25,264 千円
 - オンラインの通いの場用物品購入補助金 1,800 千円
〔 タブレット端末を購入する経費の一部を補助する。 〕
 - ◎無線LAN環境整備補助金 1,600 千円
〔 無線LAN環境を整備する経費の一部を補助する。 〕
- ② 介護人材確保事業 25,361 千円
 - 〔 要介護者の増加等に伴う介護人材の不足に対応するため、介護従事者を確保するための施策を展開する。 〕
- ③ フレイル予防一体的推進業務 11,056 千円
 - 〔 高齢者がフレイル（加齢による心身虚弱）に陥ることを予防するため、医療専門職が保健指導や家庭訪問等を行う。 〕

《居心地の良い魅力的なまちづくり》

※特別会計含む 4,289,782 千円

(1) 都市の整備

3,067,422 千円

※新松戸駅東側地区・相模台地区土地区画整理事業特別会計含む

3,255,105 千円

- ① ◎北小金駅南口東地区市街地再開発事業補助金 121,939 千円
 - 〔 まちの快適さ・暮らしやすさの向上を図るため、組合施行による市街地再開発事業を補助する。 〕
- ② 景観形成推進業務 5,835 千円
 - ◎ 松戸駅周辺地区屋外広告物景観誘導基準作成業務委託料 5,382 千円
〔 「千葉県屋外広告物条例」への理解を促進し、景観に配慮した屋外広告物のデザインの考え方を示すため、ガイドラインを作成し屋外広告物の改善に向けた誘導を図る。 〕
- ③ 松戸駅周辺地域活性化事業 2,896,773 千円
 - まちづくり基本構想推進業務
 - ◎主2-68（岩瀬）詳細設計業務委託料 47,817 千円
 - ◎国道6号交差点改良に伴う設計業務等委託料 15,379 千円
〔 新拠点ゾーン整備基本計画に基づく道路事業である、主2-68号、国道6号交差点改良の詳細設計等を行う。 〕
 - 新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務
 - ◎新拠点ゾーンまちづくり用地購入費 2,719,695 千円
 - ◎不動産鑑定委託料 2,478 千円
〔 新拠点ゾーンのまちづくりに資する用地として、相模台地区土地区画整理事業区域内の旧法務総合庁舎・法務省職員宿舍の土地を取得する。 〕

	活性化推進業務	
	<ul style="list-style-type: none"> ◎新拠点ゾーン民間誘導方策検討業務委託料 7,722 千円 新拠点ゾーン整備基本計画に位置づけた「試みの場」（第三段階）の事業化モデル検討を行う。 	
	松戸駅周辺施設等整備業務	
	<ul style="list-style-type: none"> ◎松戸駅西口駅前広場詳細設計業務委託料他 103,010 千円 	
④	地域公園整備業務	180,336 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎松戸中央公園再整備ワークショップ業務等委託料 20,000 千円 新拠点ゾーン整備基本計画に基づき、松戸中央公園及び相模台公園を一体として、ワークショップ、樹木調査等を実施する。 	
⑤	社会教育推進関係業務	25,924 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎文化複合施設整備基本計画策定業務委託料 14,000 千円 新拠点ゾーンにおける複合施設の基本計画を策定する。 	
⑥	土地区画整理関係業務	12,534 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎常磐線快速列車新松戸駅停車調査業務委託料 10,000 千円 	

(2) みどりと環境の整備 48,640 千円

①	市内公園緑地管理事業改良業務	81,600 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎都市公園官民連携事業検討等業務委託料 6,000 千円 令和3年度に実施したマーケットサウンディング調査結果を踏まえ、官民連携のトライアル事業の実施及び官民連携による公園の魅力向上の手法検討を行う。 	
②	地域公園整備業務（再掲）	180,336 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域公園再整備実施設計（新松戸中央公園・柿ノ木台公園） 42,640 千円 令和2年度にワークショップを実施した新松戸中央公園・柿ノ木台公園の再整備に向けた実施設計を行う。 	

(3) 道路・交通の整備 986,037 千円

①	道路改良業務	1,304,801 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎道路冠水情報システム等設置工事 33,000 千円 道路冠水の恐れがある宮前アンダーパスにて、冠水発生情報が関係部署に自動で通報され、注意喚起の表示や遮断機の展開が自動で行われるシステムを設置する。 ◎交通ビッグデータ活用による渋滞対策検討業務委託料 25,000 千円 交通ビッグデータを活用し、市内全域の渋滞・危険箇所を整理抽出し、対策の優先順位づけや具体的な整備手法の検討を行う。 	

② 都市計画道路新設整備事業	1,638,290 千円
3・4・18号線街路整備事業（幸谷）（継続費）	
総 額	1,795,076 千円
	令和2年度 0 千円
	令和3年度 231,733 千円
	令和4年度 928,037 千円
	令和5年度 635,306 千円

《地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり》 148,252 千円

(1) 産業の振興 140,241 千円

① 中小企業相談室業務	22,038 千円
◎ (仮称) まつどビジネスサポートセンター	19,000 千円
中小企業者の経営課題に対応し、販路開拓や新商品開発など事業者による売上向上に向けた取り組みへの伴走支援を行う。	
創業塾開催等業務委託料 年1回開催→年2回開催	1,016 千円
市内で創業を目指す方等を対象に企業セミナーを開催する。	
② 中小企業活性化支援業務	20,149 千円
◎ 創業者保証料補助金	上限額500千円 1,925 千円
千葉県制度融資の創業資金の保証料を補助する。	
中小企業デジタル化チャレンジ補助金	上限額500千円 10,000 千円
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者のデジタル化に要する経費の一部を補助する。	
③ 事業者緊急支援利子補給等業務	27,000 千円
新型コロナウイルス感染症対応特別資金及びセーフティネット資金を借り入れた市内中小企業者に対して、支払利子を補助する。	
新型コロナウイルス感染症対策利子補給金	
補助対象融資上限額	10,000千円
利子補給率	融資利率と同等
利子補給期間	3年以内
④ 商業振興関係行事開催事業補助金	28,300 千円
新型コロナウイルス感染症の影響により組織力等が低下しつつある商店会のため、イベント開催における補助額を上乗せする。	
任意商店会	1団体あたり 1,000千円→1,200千円
うち、イベント1回あたり	150千円→250千円
法人商店会	1団体あたり 1,300千円→1,700千円
うち、イベント1回あたり	400千円→600千円

⑤ 企業誘致事業	86,000 千円
サテライトオフィス等立地促進補助金	47,000 千円
サテライトオフィス等の整備に補助金を交付する。	
◎ 産業用地創出に係る事業可能性調査委託料	6,000 千円
産業用地創出に向け、事業化の可能性について調査を行う。	

(2) 賑わいの創出 8,011 千円

① ◎にぎわい創出事業	9,251 千円
中心市街地活性化エリアマネジメント事業委託料	8,011 千円
市内の観光資源や文化施設等の公共空間を活用したイベント等を実施する。	

《安全で安心して暮らせるまちづくり》 259,898 千円

(1) 防災拠点の整備 131,289 千円

① ◎新庁舎管理事業	54,091 千円
災害拠点となる市役所の再編整備に向け、検討委員会の運営や調査検討を行う。	
◎ 庁舎整備検討委員会委員報酬 12人	816 千円
◎ 新庁舎整備業務	45,800 千円
・新庁舎のあり方・機能検討委託料	
・交通量調査委託料	7,381 千円
② ◎災害医療対策関係事業	5,160 千円
◎ 在宅人工呼吸器使用者非常用電源購入補助金	5,160 千円
人工呼吸器を在宅で利用している常時電源利用者が、災害時に自助で危機を乗り切れるよう非常用電源の購入費用を補助。	
③ 消防団員報酬	62,306 千円
◎ 出勤報酬	38,408 千円
消防団員の処遇の改善を図るため、出勤報酬を創設。	
④ 消防団管理業務	13,890 千円
◎ 第三級陸上特殊無線技士資格取得講習会等委託料	482 千円
激甚化する災害活動に対応するには、指示、命令、情報共有等の無線交信が不可欠であることから、消防団員の無線従事者資格取得を目指す。	
⑤ 防災拠点整備業務	56,937 千円
災害時における応急対策活動を円滑に行うため、防災資機材を整備するとともに、緊急遮断弁の整備による水源の確保を図る。	
緊急遮断弁設置 32か所→39か所	33,242 千円

(2) 防犯対策	128,609 千円
① 市民生活安全対策業務	75,079 千円
・ 防犯ボックス設置・運営関係経費	693 千円
・ 防犯カメラ設置・維持管理経費	74,361 千円
② 市民ぐるみ犯罪防止活動業務	58,568 千円
・ 防犯パトロール関係経費（パトロール委託、青パト維持費）	38,377 千円
・ 携帯電話情報発信経費 （安全安心メール、犯罪・災害・感染症関連など）	1,804 千円
・ 電話de詐欺撃退機器普及促進	6,048 千円
◎ 簡易型電話自動録音機配布経費	6,240 千円
③ 消費生活センター運營業務	1,086 千円
悪質商法による被害や、商品・サービス等に関する苦情等、消費生活に関する相談に応じ、問題解決のための助言等を行う。	

《人と環境にやさしいまちづくり》 **2,507,360 千円**

(1) 地球温暖化対策	600 千円
① 運輸対策業務	1,559 千円
◎ 電気自動車用充電設備設置促進補助金	600 千円
電気自動車買替の促進を図るため、商業施設等が電気自動車用充電設備を設置した場合、経費の一部を補助し、市内の充電インフラを整備する。	
(2) 自治体DXの推進	270,378 千円
① ◎デジタル化推進事業	255,534 千円
◎ 自治体情報システム標準化・共通化等委託料	120,313 千円
住記・税・年金などの住民情報を全自治体標準のシステムに統一化対応するための機能分析や全体管理を行う。	
◎ マイナポータル対応関係経費	96,508 千円
子育て・介護・転入転出にかかる手続きのオンライン化を行い、市民の利便性向上を図る。	
・ バーチャル松戸市構築経費	21,736 千円
マイナンバーカードを利用しない各種申請手続きについても、オンライン化を進めバーチャル市役所の実現を目指す。	
◎ 非常時職員参集システム賃借料	805 千円
災害や感染症などの非常時に、情報伝達や参集連絡等ができる体制を整備し、被災状況や必要物資等の把握も可能とする。	

- ◎ AI 議事録作成システム賃借料 746 千円
 [AI の解析・テキスト化による議事録作成を導入し、事務の効率化を図る。]
- ・ テレワーク環境関係経費 15,426 千円
 [外部から情報系パソコンにアクセスできる環境を整備し、新型コロナウイルス感染症や、子育て、介護など様々な働き方に対応する。]

② 図書館管理運営事業 281,988 千円

- 貸出等管理業務
 - ◎ 図書等 IC タグ貼付委託料 7,600 千円
 [自動図書貸出機の導入に伴い、本館の貸出図書等に IC タグを貼付ける。]
- 情報化推進業務
 - 図書等 IC タグ関連機器関係経費 7,244 千円
 (◎本館、◎小金分館、東松戸地域館)
 [本館、小金分館に自動図書貸出機を導入し貸出のセルフ化を図る。]

(3) SDGs への取組 2,236,382 千円

① まち・ひと・しごと創生総合戦略事業 2,856 千円

- ◎ 松戸市版地方創生 SDGs 登録・認証制度構築関係経費 2,700 千円
 [SDGs に関する事業者向けアンケート調査や分析を行い、「松戸市版地方創生 SDGs 登録・認証制度」の構築により、地域経済の活性化や地域課題の解決を図る。]

② 平和事業 5,267 千円

- ・ 平和大使長崎派遣経費 3,394 千円
 [市内中学生を平和大使として、長崎市で開催される「青少年ピースフォーラム」へ派遣する。]
- ・ 親子平和大使広島派遣経費 562 千円
 [市内の小学 6 年生とその保護者を平和大使として、広島市へ派遣する。]
- ・ 小中学生平和語り部経費 80 千円
 [小中学校において、戦争体験者等による講和を行う。]

③ 人権関係事業 2,323 千円

- [「人権が尊重されすべての人が安心して暮らせるまち」の実現のため、講演会を開催するとともに、相談支援体制の整備及び人権関係機関との連携を図る。]
- ・ 人権啓発推進事業 667 千円
- ・ 人権被害者相談事業 1,427 千円
- ・ 人権施策推進事業 229 千円

④ ◎ 拠点回収委託業務 8,000 千円

- [ペットボトル拠点回収・運搬業務委託料 8,000 千円
 [市内各所のペットボトルの拠点回収を委託する。]]

⑤ 清掃施設整備事業

2,209,103 千円

粗大ごみを効率的に処理するため、リサイクルセンターを建設する。

リサイクルセンター整備業務

35,269 千円

◎松戸市リサイクルセンター建設工事に伴う家屋事後調査業務委託料

◎松戸市リサイクルセンター建設工事に伴う損失補償業務委託料

◎松戸市リサイクルセンター周辺施設整備工事に伴う設計委託料

◎青松園解体工事

リサイクルセンター建設事業（継続費）

総 額 4,198,630 千円

令和元年度 0 千円

令和2年度 404,781 千円

令和3年度 1,620,015 千円

令和4年度 2,173,834 千円

⑥ 各種研修業務

64,797 千円

◎SDGs推進研修関係経費

100 千円

教職員のスキルアップを図ることを目的とし、SDGsプレゼン研修会を開催する。

⑦ 児童生徒活動支援業務

33,192 千円

◎「夢の教室」委託料

10,120 千円

トップアスリート等を招聘し夢を持つことの大切さを伝えるための授業を実施する。